



パタゴニア日本支社
プロセールス・プログラム

■ 中村 圭一郎 / 観光プロデューサー / 神戸市出身・沖縄県那覇市在住 39 歳

1995年に阪神淡路大震災に被災し、自宅が全壊全焼し、生き埋めを経験。

1998年～沖縄へ移住し、世界30カ国以上を渡航し、100以上の現地発着ツアーを経験。

2002年～本格的に沖縄の地域資源を活かしたエコツアープログラムの開発とガイドを開始。

2005年～民間観光案内所を那覇市に設置し、国内外の旅行者へ観光情報を提供。

沖縄県内の地域・離島をつなぐ着地型観光のプラットフォームづくりを開始。

2013年 環境省主催「地球温暖化防止とサンゴ礁保全に関する国際会議」パネラー参加

2014年 環境省「外国人を対象とした国立公園の魅力発信モデル事業」エリアアドバイザー

2015年 沖縄県「沖縄感動体験プログラム実証事業」検討委員会

沖縄県中部広域化事務専門部会アドバイザー、南城市観光協会専門アドバイザー

2016年 米務省「International Visitor Leadership Program.」へ選出され、2週間渡米

(Eco-tourism for Small Communities)分野の専門家としてポートランド(オレゴン州)、
デンバー(コロラド州)、オアフ島・ハワイ島(ハワイ州)にて米国政府・企業と交流

現在は、観光プロデューサーとして、沖縄県内の環境共生型観光や文化振興事業の開発支援ならびにガイドやコーディネーター人材の育成を担当。また全国の地域・離島の観光振興プロジェクトにて、着地型観光の現場で組織のマネジメントやプログラム開発を担当。現在、奄美琉球世界自然遺産登録と持続可能な観光(エコツーリズム)の地域開発と安心安全のアクティビティー体験業界の認証制度化(ブランド価値向上構築)の立ち上げ(日本初)に挑む。

「株式会社アンカーリングジャパン」代表取締役(2006～)

「(一社)沖縄観光の未来を考える会」事務局長(2014～)

「(一社)沖縄体験観光協会」事務局長(2015～)

「DMC沖縄」MICEソリューションセンター 客員研究員(2016～)

「沖縄県旅行・観光事業協同組合」理事(2012～)

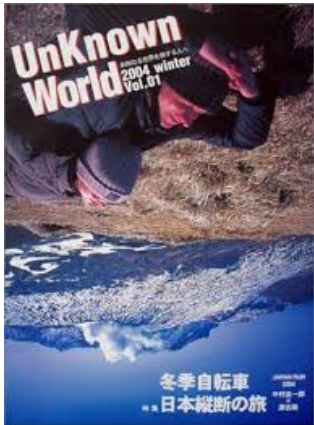
「沖縄エコツーリズム推進協議会」理事(2016～)

「琉球大学観光産業科学部」非常勤講師(2013～)

1995年1月(高校3年次)
「神戸阪神淡路大震災」: 自宅前撮影



2003年「100人で富士登山」イベント10年間実施
2004年「JAPAN RUN」冬季日本縦断自転車の旅
「サバニ帆走航海」沖縄～奄美700km
2005年「MEETS JAPAN」プロジェクト・日本縦断の旅①
2006年「JAPAN RUN」冬季原付日本縦断の旅
2007年「MEETS JAPAN」プロジェクト・日本縦断の旅②
2009年「MEETS JAPAN」プロジェクト・日本縦断の旅③



2004年著書「unknown world」: 自費出版
協力; 那覇市教育委員会青少年育成事業